

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 432

事務事業名	歩道段差解消事業
-------	----------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	都市整備部		
課名	道路課		
課長名	森 幸則	内線	427
担当者名	窪田 圭吾	内線	429

基本目標		機能的で環境と調和したまち
政策	050201	道路網の整備と公共交通の利便性の向上
施策		道路網の整備
関連施策		

会計	一般会計	
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費
事業コード	020400	

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	市道利用者		
意図 対象をどのような状態にしたいか	歩道が整備されている道路(都市計画道路で人口集中地域内)と交差する一般市道交差点内における歩道段差(総数434箇所)をユニバーサルデザインの考えに基づき解消し、すべての人々にとって利用しやすい施設へと改善を図る。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	旧基準で整備されている歩道で、交差点部における車道との段差を解消する。		
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 歩道段差解消箇所	計画値	5	5	5	5	
		実績値	4	6	5		
	達成度	%	80.0%	120.0%	100.0%		
	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① 歩道段差解消率 (段差解消実績値/段差解消計画値)×100	計画値	9.9	10.8	12.2	13.4	28年度末計画値 58箇所/434箇所
		実績値	9.7	11.1	12.2		
	達成度	%	98.0%	102.8%	100.0%		
	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	899	999	999	1,000	1,000	1,000	1,000	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他					1,000	1,000	1,000	
一般財源	899	999	999	1,000				
② 人件費(千円)	672	649	653	800	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.08	0.08	0.09	0.11				
時間外勤務(時間)	18	22	9	0				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	1,571	1,648	1,652	1,800				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	富の原小学校の生徒が多く利用する通学路において事業を実施した。今年度も継続する。
事業が抱える問題・課題等	市内にはまだ多くの段差が残っているため、早急な対応が望まれる。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
他の事業と同時施工するなど、工事費の縮減を図っている。							
市道の利用者は不特定の市民であり、負担割合の見直しは困難である。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	施工箇所は利用者の多い箇所から緊急性、危険性を考慮して実施しており、現状維持とする。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。